



社会福祉法人明石恵泉福祉会

2014 広報誌 初夏号

幸せを生む施設 笑顔の恵泉

福祉・介護に輝きを求めて！

きずな

地域社会と共に歩む施設です！！

あなたの生きがいを支える総合施設で人生を豊かに・・・



Contents

- 福祉のプロとして地域を支えたい
- 恵泉 Smile サービスマップ
- 特集”介護老人保健施設恵泉
- 施設トピックス！！
- 栄養部門から―”食”だより
- “情報アラカルト”

- 介護老人保健施設恵泉
- 特別養護老人ホーム恵泉
- 恵泉第2 特別養護老人ホーム
- 恵泉第3 特別養護老人ホーム
- ケアハウス恵泉・第2ケアハウス恵泉
- 恵泉グループホーム
- 恵泉きずな (2014 年 5 月オープン)

発行 社会福祉法人明石恵泉福祉会
編集 広報委員会
刊行 平成26年5月
WEB <http://www.akashi-keisen.com/>
所在地 〒674-0051
明石市大久保町大窪 2818

品質保証

ISO 9001 認証取得

明石恵泉福祉会は福祉サービスの質とご利用者、ご家族の満足度の向上を目指し「介護サービスの質を保証する、組織マネジメントの仕組みが整っていること」「その仕組みに基づいて作成されたマニュアルに従って施設が適切に運営されていること」が第三者認証機関に認められ「認証評価」を得ています。

福祉のプロとして地域を支えたい

恵泉の思いを発信



明石恵泉福祉会が平成元年、大久保に介護老人保健施設を開設しましてから早 25 年の歳月が流れました。

地域の皆様に支えられながら「すべての利用者が幸せを実感できるサービスの提供」を基本理念として努力してまいりました。

急速な高齢化社会の到来により、恵泉も一つの施設ではニーズに対応しきれなくなり、必要に迫られ次々と施設を拡大してまいりました。

高齢化が更に進む今後、【医療、介護、介護予防、生活支援、住まい】のサービスを必要な方全員が受けられるように、私どもでは介護老人保健施設（一般棟、認知症専門棟）、特別養護老人ホーム（一般型、認知症特化型、ユニット型）、ケアハウス（一般）、グループホーム（認知症対応型共同生活介護）、健康リハビリセンター（介護予防）、訪問介護（生活支援）、デイサービス（一般、認知症）等のサービスが受けられ、更に、5 月には恵泉さすな（サービス付き高齢者向け住宅）を開設いたしました。

サービス付き高齢者向け住宅とは、一人暮らしの高齢者が 24 時間福祉の有資格者が常駐する賃貸の住まいで、地域密着型の事業の一つです。

また、高齢になって一番心配なことは「病気になったらどうしよう」との心配ではないでしょうか。このような心配がないように医療機関として、恵泉クリニック（内科、精神科）があり、定期的に恵泉クリニックの医師が訪問し、また看護師が訪問し、必要があれば協力医療機関の診察なども対応できるように他の医療機関の協力を得ながら最期まで生活できるようにサポートいたします。

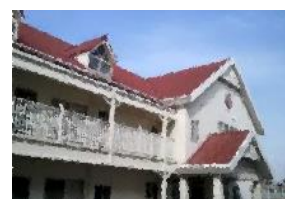
私ども恵泉は、地域の皆様が住みなれたこの明石で高齢になっても、介護が必要になっても安心して自分らしく幸せに暮らしていただけることを願っています。

恵泉に入って良かったと地域の人々に喜んでいただけるように恵泉グループの職員が総力で皆様方を支援し、地域の皆様に一層お役に立てるよう努めてまいります。

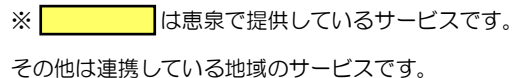
今後とも、皆様のご協力とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



社会福祉法人 明石恵泉福祉会
理事長 藤本 眞美子



《惠泉 “smile ☺” サービスMAP》



～介護老人保健施設恵泉が大切にしていること～

『ご家族との繋がり』を絶やさない施設』

『在宅をあきらめない施設』

『一人ひとりにしっかり寄り添い支援する』

介護老人保健施設恵泉

『介護老人保健施設ってどんな施設？特別養護老人ホームとどう違うの？？』

介護老人保健施設は、病状が安定しリハビリに重点を置いた介護が必要な方が対象の施設です。

医学的な管理のもとで介護や看護、リハビリなど支援を受けて、自宅への復帰を目指します。

特養との違いは・・・

特養は生活中心の日常生活の介護を受ける施設、老健はリハビリを受け自宅に帰るための準備をする施設と、

施設の役割に大きな違いがあります。利用期間やリハビリ、ドクターの配置等も異なっています。



介護老人保健施設	施設の比較	特別養護老人ホーム
在宅に復帰する準備	役割	長期間介護など生活支援を受けることができる
3～6ヶ月程度（在宅復帰後再利用可能）	利用期間	基本的には終身（長期入院除く）
リハビリ職員による個別・集団リハビリあり	リハビリ	基本的にリハビリ職員によるリハビリなし
常勤	医師の配置	非常勤、または嘱託

介護老人保健施設恵泉 サービス紹介♪♪

1、ミドルステイ（入所）

3ヶ月～6ヶ月程度施設利用して頂き、リハビリを受けながら自宅に帰る準備をして頂くサービスです。自宅に帰るためには、からだや病気のこと、自宅の環境、ご家族の状況・・・様々な課題がありますが、施設の特徴であるたくさんの専門職がチームとなって日々の介護、看護、リハビリ、自宅に帰る準備など総合的に支援しています。



2、ショートステイ （短期入所療養介護）

自宅で過ごしているご利用者が、例えば2泊3日や7泊8日など、施設にお泊りに来て頂くサービスです。施設を利用することでご家族の介護負担を軽減する目的がございしますが、必要に応じてリハビリ職員がリハビリを行います。また生活リハビリの支援を行なうことも大きな特徴です。



3、デイケア （通所リハビリ）

自宅で過ごしているご利用者が、日帰りで昼食や入浴、看護、リハビリなど受けることができる通いのサービスです。

4、訪問リハビリ

自宅にリハビリ職員が訪問し、機能訓練や生活動作のアドバイス等を受けることができるサービスです。



～恵泉が考える、高齢者のリハビリテーションとは～

年齢を重ねるごとに様々な病気にかかることが多くなってきます。

『こころ』と『からだ』が衰え、少しずつできないことが増えてきます。若い時のように『こころ』と『からだ』が元通りに治ってしまうことは困難になってきます。高齢者のリハビリテーションは、出来なくなったことを元に戻すより、出来ることを引き出し、伸ばすことが重要であると言われています。

恵泉で行っているリハビリテーションの目標は、ご本人の“ええ顔”（良い顔）を引き出すこと！家に帰る（ご家族との繋がる時間を持つ）ためにいい準備をすること！つまり『こころ』と『からだ』をいい状態に保つこと！です。このような目標を達成するために、個別や小集団での関わりを用い、日々施設利用している方々のリハビリテーションを行なっています。

～リハビリ部門 主任 上田章弘～



～おひとりおひとりに合わせたご利用方法をご提案～

在宅生活支える老健恵泉 “上手にご利用♪” 3つのプランをご紹介

いつまでも自宅・地域で暮らして頂くためにご家族も安心して介護をして頂くことが重要な要素のひとつです。ご家族が安心して介護をして頂けるよう、私たちは3つのプランを提案しています。



大丈夫
です！

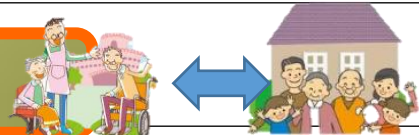


①困ったときは『いつでもどうぞ』プラン

自宅に復帰されましたら、例えば介護されている方が体調を崩されたり、冠婚葬祭など急な予定ができるなど・・・自宅での介護が急に難しくなることがあります。その際は、いつでも施設を再利用して頂いております。『家に帰っても何かあっても対応してもらえる』というような安心感を持って頂くための利用プランです。



②『計画立てて』施設ご利用プラン



自宅復帰後も自宅で過ごす期間と施設を再利用する期間を予め計画しプランを立案することで、ご家族の介護負担の軽減や、定期的に施設を利用し体調を整えたり、リハビリ継続を目的とした利用プランです。例えば6ヶ月の利用後、1ヶ月～3ヶ月程度自宅で過ごし、その後施設を再利用されるなどのプランがあります。



③退所後も『在宅生活を支えます！』プラン



在宅に帰ってから一日でも長く自宅で安心して生活していただけるよう積極的に当施設の在宅サービスである『ショートステイ』『デイケア』等ご利用頂けます。もちろんその他の恵泉の在宅サービスや他の事業所のサービスも組み合わせてご利用頂けます。ご家族にできるだけ負担がかからないように在宅生活の間も支援します。

①～③のプランを組み合わせてご利用頂くことももちろん可能です。

当施設のサービスを、ご本人の希望、ご家族のライフスタイルに合わせて上手に組み合わせてご利用頂けます。たくさんの専門職が、チームとなってご提案をさせていただきます。

在宅に向けて♪施設で行なっている取り組みをご紹介します！



【自宅訪問】

自宅の段差など環境面の問題・課題を調査し、在宅で利用するサービスの必要性を確認するため訪問し、在宅に帰る準備をお手伝いしています。

【家族会】

介護に関することをテーマに職員がお話をしたり、ご家族同士で介護の悩みについてお話し頂くなど、情報や思いをご家族同士が共有できる機会を企画しています。



【外出支援】

遠足形式でご家族参加型の外出支援を定期的に行なっています。今年度は自宅でご過ごすことを目的とした個別の外出支援も行なう計画をしています。



料金
の
こと

- ・施設の料金は施設サービス費、居室費用、食費費用が基本的な料金です。
- ・金額については、要介護度認定と介護保険負担限度額認定証の段階（世帯収入）によって決定されます。（サービス費、居室費、食費合計で約40000円～150000円です。）
- ・その他の料金として洗濯費用等がございます。



笑顔の恵泉

施設 トピックス

恵泉の今をお知らせします

ケアハウス恵泉



春の遠足として、今年是有馬温泉グランドホテルへ行ってきました。満開の桜を眺めながら、温泉や買い物、喫茶店などで楽しくゆったりと過ごしていただきました。とても充実した1日となりました。

老健西（認知棟）



老人保健施設恵泉西館では、4月のお花見へご利用者様に全員参加して頂くことができました。他にもご家族様とご利用者様での外出企画等も計画しており、家族様とのつながりを大切にしています。

グループホーム



恵泉グループホームでは、入居者の皆さんに共同で食事の準備やおやつ作りをしていただいています。これは季節のフルーツをふんだんに使って作ったお誕生日ケーキの写真です。

第1特養



家族会の様子です。恵泉クリニック田畑院長による胃ろうについての講演を行いました。医療者の立場ではない家族目線のお話に、参加者の方々も熱心に聴き入っておられました。

第2特養



普段外出が難しい人のために、いつでも季節を味わっていただこう施設の玄関先に四季折々の風景を再現しました。今回は楽しい花見の様子を演出、皆さんから好評を得ています。

第3特養



ナノミスト・フットスパをご利用中です。マイナスイオンの発生したミストで足を温めながら檜の香りにも癒されます。お話をしながら、お茶をいただきながら...皆様に喜んで頂いています。

楽しむおやつを

高齢者にとって、一日の生活の中で食べることが一番の楽しみで、肉体的にも精神的にもやすらぎが得られるものと考えています。

栄養部門では手作りおやつをご利用者と一緒に行い、料理・食事・談話を通じて交流を深めています。

献立作成について

栄養部門では入居者に、食べる喜び、生きる意欲をもってもらいたいと願い、季節感の感じられる献立作成を心がけております。献立作成には、次のような展開を図っています。

- ・栄養バランスを考慮した食事
- ・季節（旬）の素材を使用した誕生日会と行事食の実施
- ・新メニューの取り入れ
- ・基準値に基づく治療食の実施

行事食の考え方

お食事から季節を感じていただくため、旬の食材や形にこだわりの色彩を重視して考えています。また、お食事の摂取量もよいことから栄養強化にも繋がっています。

端午の節句



<材 料>

酢めし（白）80g、酢めし（ピンク）90g
 ＊酢めし（ピンク）：酢めし 70g＋おぼろ 20g
 厚焼き卵（3×10cm）、チーズかまぼこ 1本
 のり 2枚

鯉のぼり寿司にチャレンジ



A、パーツを作る

目 のり 1/6 でチーズかまぼこを巻きます
 尾 酢めし 20g で 10cm 長さの三角の山をつくりまします。（2本つくる）
 胴体（うろこ）
 酢めしを半円の棒状に整えのり 1/12 をかぶせます。（9本つくる）

B、組み立てて巻く。

- ① 1/2 と 1/4 ののりをつなぎ、巻きすの上に置きます。
 - ② 中央に厚焼き卵を置き、厚焼き卵の上に卵の大きさに合わせたのりを置く
 - ③ 酢めし 40g の半量を②の上にのせてパーツの目を置き、残りの酢めしでドーム型に整え、のりをかぶせます。
 - ④ ③の上に胴体のうろこ（9本）を積み上げます。
 - ⑤ ④の上に尾のパーツを積み上げる。
 - ⑥ 巻きすを持ち上げ、のりをつける。
 - ⑦ 尾の部分にくぼみをつけて完成
- ＊のり 1/4、1/6、1/12 は 1 枚ののりを等分にした大きさです。

サーモンでかわいい
カーネーション

<カーネーション>

サーモン 3 切れ用意

- 1 切目：芯になるよう丸める。
- 2 切目：1 切目のつなぎ目を真中にあわせ丸める
- 3 切目：2 切目のつなぎ目を真中にあわせ丸める

母の日



<脱水の症状>

喉のかわき、めまい、頭痛、吐き気、
 体がだるい、筋肉の硬直・ケイレン

- 高齢者になると脂肪がつきやすくなる分、身体の中の水分の割合が少なくなり熱中症になりやすい。
- 高齢者は暑さやのどの渇きを感じにくいので注意。

外出時の熱中症対策

- ・屋外では日陰を選んで歩く
- ・信号待ちは、涼しい木や、建物の陰へ
- ・暑さに耐えられない場合は、冷房の効いた建物へ

栄養部門からの熱中症対策

○朝食や昼食に汁物を

汁物で水分・塩分ダブル補給

○こまめに水分補給を

汗をかいた後やトイレに行った後

を目安に水分を補給

注意

カフェインや酒類は体内の水分を余計に排出させる働き（利尿効果）があるので水分補給としては避けましょう

笑顔の恵泉

情報アラカルト



このコーナーでは、恵泉から皆様へホットな情報をお届けします。発行月によって内容は様々です。インターネットからのウェブサイトにも情報を掲載していますのでぜひご覧ください。

・ボランティアさん募集！！

老人保健施設恵泉では様々なボランティアのご協力を募集しております。施設に来てご利用者の方々とお話しを楽しんだり、外出企画に参加したりしませんか？個人や団体での参加など関わる形は自由です。

お問い合わせ (078-936-8003)

ボランティア
募集

・福祉業界に興味のある方へ

2015 年 3 月卒業者・既卒者向けの説明会・見学会を開催します。福祉系学科や一般学科の方にも分かりやすく、ご説明いたします。

日時：7 月 26 日(土) 8 月 9 日(土)
8 月 23 日(土)

採用担当 小松まで (078-934-9111)

施設見学会

イベント
報告

イベント
案内

・施設内に 600 匹の手作り 鯉のぼりを掲揚！！

4 月 15 日～5 月 7 日迄の約 1 ヶ月、恵泉敷地内に職員手作りの 6 色からなる鯉のぼりを掲揚しました。昨年の 300 匹を大きく上回る 600 匹を掲げることができ、入所者様・地域の皆さまから喜びのお言葉も頂いています。来年度も掲揚予定となっておりますのでご期待ください。

・8月2日(土) 恵泉夏祭り を開催します

恒例の夏祭りを 8 月 2 日(土)に開催します。ご利用者、ご家族をはじめ地域の皆様にもご参加いただき毎年大盛況とのお声も頂いています。今年も、多くの「笑顔」に出会えるよう職員一丸となり夏祭りを盛り上げたいと思います。お楽しみに！

《施設の問い合わせ先》

- 介護老人福祉施設恵泉 078-936-8003
- 特別養護老人ホーム恵泉 078-936-8160
- 恵泉第 2 特別養護老人ホーム 078-938-6933
- 恵泉第 3 特別養護老人ホーム 078-934-9111

- ケアハウス恵泉・第 2 ケアハウス恵泉 078-938-2200 (2600)
- 恵泉グループホーム 078-938-6988
- 恵泉きずな (2014 年 5 月オープン) 078-948-2778

** 編集後記 **

この度、地域の皆様に私どものサービスや取り組みが身近に感じて頂ける様、広報誌「きずな」を作成しました。平成 26 年度は創刊号含めて 4 回の発行を予定しています。地域の皆様にぜひ知って頂きたい「恵泉」のサービスなど様々な情報を発信して参ります。今後ともよろしくお願い致します。

●案内図

